

平成 30 年度（2018 年度）陸用内燃機関生産（国内、海外）・輸出当初見通しについて
一般社団法人 日本陸用内燃機関協会

平成 30 年 1 月下旬より 3 月上旬にかけてエンジンメーカー 20 社を対象にアンケート調査を実施し、平成 30 年度陸用内燃機関の生産（国内、海外）・輸出当初見通しと平成 29 年度の実績見込みをまとめました。陸用内燃機関生産、輸出見通し調査は当初（2 月調査）、中間（8 月調査）の年 2 回実施しております。尚、ガス機関につきましては、平成 25 年度分より統計資料として取りまとめております。

平成 29 年度の国内生産台数は、ディーゼル機関が輸出の大幅増加に支えられて前年度比大幅増加したものの、ガソリン機関の大手メーカーの事業撤退による減少が大きく、全体では対前年度 97.2%の 3,560 千台で、平成 23 年度から 7 年連続の対前年割れの見込みとなりました。一方、海外生産台数は、対前年度 101.6%の 10,493 千台と 2 年連続増加の見込みとなり、これにより国内と海外を合わせた生産台数は、対前年度 100.5%の 14,053 千台と微増の見込みとなりました。なお、ディーゼル機関の国内と海外を合わせた生産台数は前年度比 111.6%の 1,920 千台で、過去最高となる見込みです。

平成 29 年度の国内需要動向は、農業従事者の高齢化による農機需要低迷や東京五輪に向けた建機需要一服感により大きな動きがない状況です。一方海外は、米国市場の堅調さと中国建機市場の回復、欧州は天候悪化による芝刈市場の苦戦があるものの建機市場が好調であり、これらの輸出に支えられる形でディーゼル機関の国内生産が増加する見込みです。

平成 30 年度の国内需要動向は、東京五輪向け建機需要増も期待薄で動きがみられない状況です。一方海外は、米国、中国、欧州が引き続き好調で、輸出増加に支えられて国内生産が増加の見通しです。また、ガソリン機関の一部に国内生産回帰の動きが見られます。

このような中、平成 30 年度の国内生産は、ガソリン機関、ディーゼル機関共に輸出の増加を見込んだ生産増加により、対前年度 119.8%の 4,264 千台で 8 年ぶりに対前年度増加の見通しとなりました。海外生産は、海外需要増を見込んだディーゼル機関の増加があるものの、ガソリン機関の減少があり、国内と海外を合わせた生産台数は対前年度 100.0%の 14,052 千台の見通しとなりました。ディーゼル機関の国内と海外を合わせた生産台数は前年度比 117.0%の 2,247 千台で、更に過去最高となる見通しです。また、全体の海外生産比率は、ガソリン機関の海外生産台数減少により対前年度 5.0 ポイント低下の 69.7%となる見通しです。

平成 29 年度の実績と平成 30 年度の当初見通しを以下のようにまとめました。

〔国内生産〕

(1) ガソリン機関

平成 29 年度の国内生産は、台数で対前年度 86.1%の 1,991 千台、金額は 76.8%の 465 億円の見込みです。

平成 30 年度の国内生産は、台数で対前年度 124.0%の 2,469 千台の見通しです。

(2) ディーゼル機関

平成 29 年度の国内生産は、台数で対前年度 117.3%の 1,481 千台、金額は 117.5%の 4,425 億円の見込みです。

平成 30 年度の国内生産は、台数で対前年度 115.7%の 1,713 千台の見通しです。

(3) ガス機関

平成 29 年度の国内生産は、台数で対前年度 102.4%の 88 千台、金額は 146.4%の 182 億円の見込みです。

平成 30 年度の国内生産は、台数で対前年度 92.3%の 81 千台の見通しです。

以上の結果、平成 29 年度の陸用内燃機関の国内生産台数は、対前年度 97.2%の 3,560 千台、金額は 112.8%の 5,072 億円の見込みとなりました。また、平成 30 年度の国内生産台数は、対前年度 119.8%の 4,264 千台の見通しとなりました。

〔輸出〕

(1) ガソリン機関

平成 29 年度の輸出は、台数で対前年度 67.9%の 708 千台、金額は 76.0%の 184 億円の見込みです。

平成 30 年度の輸出は、台数で対前年度 120.6%の 853 千台の見通しです。

(2) ディーゼル機関

平成 29 年度の輸出は、台数で対前年度 127.1%の 988 千台、金額は 122.5%の 2,696 億円の見込みです。

平成 30 年度の輸出は、台数で対前年度 119.5%の 1,181 千台の見通しです。

(3) ガス機関

平成 29 年度の輸出は、台数で対前年度 113.8%の 61 千台、金額は 115.1%の 79 億円の見込みです。

平成 30 年度の輸出は、台数で対前年度 91.9%の 56 千台の見通しです。

以上の結果、平成 29 年度の陸用内燃機関の輸出台数は、対前年度 93.7%の 1,757 千台、金額は 117.8%の 2,959 億円の見込みとなりました。また、平成 30 年度の輸出台数は、対前年度 119.0%の 2,090 千台の見通しとなりました。

〔海外生産〕

ガソリンは北米やアジア、ディーゼルはアジアや欧州を中心に海外 9 カ国において、会員企業 10 社が生産を行っています。

(1) ガソリン機関

平成 29 年度の海外生産台数は、対前年度 101.9%の 10,047 千台の見込みです。

平成 30 年度の海外生産台数は、対前年度 92.0%の 9,246 千台の見通しです。

(2) ディーゼル機関

平成 29 年度の海外生産台数は、対前年度 96.0%の 439 千台の見込みです。

平成 30 年度の海外生産台数は、対前年度 121.5%の 534 千台の見通しです。

(3) ガス機関

平成 29 年度の海外生産台数は、対前年度 68.0%の 7 千台の見込みです。

平成 30 年度の海外生産台数は、対前年度 120.0%の 8 千台の見通しです。

以上の結果、平成 29 年度の陸用内燃機関の海外生産台数は、対前年度 101.6%の 10,493 千台の見込みとなりました。また、平成 30 年度の陸用内燃機関の海外生産台数は、対前年度 93.3%の 9,788 千台の見通しとなりました。

〔国内・海外生産合計〕

(1) ガソリン機関

平成 29 年度の国内・海外生産合計台数は、対前年度 98.9%の 12,038 千台の見込みです。

平成 30 年度の国内・海外生産合計台数は、対前年度 97.3%の 11,716 千台の見通しです。

(2) ディーゼル機関

平成 29 年度の国内・海外生産合計台数は、対前年度 111.6%の 1,920 千台の見込みです。

平成 30 年度の国内・海外生産合計台数は、対前年度 117.0%の 2,247 千台の見通しです。

(3) ガス機関

平成 29 年度の国内・海外生産合計台数は、対前年度 98.7%の 95 千台の見込みです。

平成 30 年度の国内・海外生産合計台数は、対前年度 94.3%の 90 千台の見通しです。

以上の結果、平成 29 年度の陸用内燃機関の国内・海外生産合計台数は、対前年度 100.5%の 14,053 千台の見込みとなりました。また、平成 30 年度の国内・海外生産合計台数は、対前年度 100.0%の 14,052 千台の見通しとなりました。

また、海外生産比率は、ガソリン機関が、対前年度 4.6 ポイント低下の 78.9%、ディーゼル機関が 0.9 ポイント増加の 23.8%となり、ガス機関を合わせた全体では 5.0 ポイント低下の 69.7%となる見通しです。

以上

平成30年度陸用内燃機関生産(国内、海外)・輸出当初見通し:年度ベース

一般社団法人日本陸用内燃機関協会
会員アンケートの集計値

国内生産

台数(単位:千台)

品目群	平成28年度	平成29年度		平成30年度	
	実績	年度実績見込み	前年度比(%)	年度見通し	前年度比(%)
ガソリン機関	2,313	1,991	86.1%	2,469	124.0%
ディーゼル機関	1,263	1,481	117.3%	1,713	115.7%
ガス機関	86	88	102.4%	81	92.3%
合計	3,661	3,560	97.2%	4,264	119.8%

金額(単位:百万円)

品目群	平成28年度	平成29年度	
	実績	年度実績見込み	前年度比(%)
ガソリン機関	60,555	46,501	76.8%
ディーゼル機関	376,673	442,495	117.5%
ガス機関	12,442	18,210	146.4%
合計	449,670	507,206	112.8%

輸出

台数(単位:千台)

品目群	平成28年度	平成29年度		平成30年度	
	実績	年度実績見込み	前年度比(%)	年度見通し	前年度比(%)
ガソリン機関	1,042	708	67.9%	853	120.6%
ディーゼル機関	777	988	127.1%	1,181	119.5%
ガス機関	54	61	113.8%	56	91.9%
合計	1,874	1,757	93.7%	2,090	119.0%

金額(単位:百万円)

品目群	平成28年度	平成29年度	
	実績	年度実績見込み	前年度比(%)
ガソリン機関	24,223	18,400	76.0%
ディーゼル機関	220,114	269,594	122.5%
ガス機関	6,903	7,944	115.1%
合計	251,240	295,938	117.8%

海外生産

台数(単位:千台)

品目群	平成28年度	平成29年度		平成30年度	
	実績	年度実績見込み	前年度比(%)	年度見通し	前年度比(%)
ガソリン機関	9,856	10,047	101.9%	9,246	92.0%
ディーゼル機関	457	439	96.0%	534	121.5%
ガス機関	10	7	68.0%	8	120.0%
合計	10,324	10,493	101.6%	9,788	93.3%

国内・海外生産合計

台数(単位:千台)

品目群	平成28年度	平成29年度		平成30年度	
	実績	年度実績見込み	前年度比(%)	年度見通し	前年度比(%)
ガソリン機関	12,169	12,038	98.9%	11,716	97.3%
ディーゼル機関	1,720	1,920	111.6%	2,247	117.0%
ガス機関	96	95	98.7%	90	94.3%
合計	13,985	14,053	100.5%	14,052	100.0%

海外生産比率

品目群	平成28年度	平成29年度		平成30年度	
	実績	年度実績見込み	前年度比(ポイント)	年度見通し	前年度比(ポイント)
ガソリン機関	81.0%	83.5%	+2.5	78.9%	-4.6
ディーゼル機関	26.6%	22.9%	-3.7	23.8%	+0.9
ガス機関	10.7%	7.4%	-3.3	9.4%	+2.0
合計	73.8%	74.7%	+1.2	69.7%	-5.0

注記) 表中の台数は百の桁を四捨五入して千台単位で、金額は10万円の桁を四捨五入して百万円単位で表示しています。